

児童養護施設  
ホザナ園後援会

# ホザナ園 だより



後援会事務所

〒336-0918

さいたま市緑区松木1-16-20

TEL (048) 873-9216

振替 00160-2-19387

会長 川田 愉

<http://hozanaen.or.jp/>

## 明日のことを 思い煩うことなかれ

ホザナ園後援会幹事 香川 實

山形県に十四代という銘酒がある。口にするだけでも言われない芳醇な味わいが身体に染み渡る。

その十四代を、折々私に届けてくれる数十年来の友人がいる。母親が山形の出身ということで、山形の山や川、人情、温泉などへの思い入れがことさら強い。年に何回も山形に通って、夏には尾花沢の巨大なスイカも届けてくれる。

私はというと、七十才を超えて、清浄な山、鳥の声、皓々たる月、そよぐ葉音などに、妙に心を惹かれるようになってきた。心に障害をもつ双児の孫の将来も考え、山形に家を買って求めた。決して高額な物件ではないが、土地が二〇〇坪もあり、おまけに広大な畑までついてきた。

友人も大喜びだった。広縁に座って、虫の声を聞きながら十四代を酌み交わす。その情景を思い描くだけで、家の補修や庭木の伐採、草刈りなど、慣れない作業も苦でなかった。

ところが、友人が病を得てしまい、二人の夢はまだ叶うことができないでいる。

「今朝酒有れば今朝酔い、明日愁い来たれば明日愁えん」とは禅の師の

語るところである。

今のその一日を今日限りとして、精一杯に生きよという教えのようである。

友人と私は、山形の家で十四代を酌み交わせる日がくることを、固く信じて今日を生きている。

これは、聖書の「明日のことを思い煩うことなかれ」という言葉と重なるところである。

また、「門より入る者、家珍（家宝）に非ず」という禅語がある。

どんな立派なものでも、自分の外から持ち込まれたものは、いずれまた失われる。そのような借り物に頼ってはいけないという教えである。

世間一般の目から見ると、ホザナ園の子ども達は、恵まれず隣れまれるべき存在と言えるかもしれない。

しかし、生を受けてこの世に生まれたとしたこと自体が奇跡であり、大いなる恵みである。生まれつき自分の中に備わっている賜物において、ホザナ園の子ども達と恵まれた家庭の子ども達との間に、それほどの違いがあるとは思えない。

ホザナ園の子ども達が、自分が生きていると、この絶対的な価値に気付けば、自分を卑下することも惨めに思うこともない。

そうしてみると、恵まれないホザナ園の子ども達に施しをしてあげようなどという思いは、僭越で傲慢なことと言えそうである。

せいぜい我々に出ることは、ホザナ

園の子ども達のことを覚えて気にかけている、というメッセージを送るといった程度のことなのかもしれない。

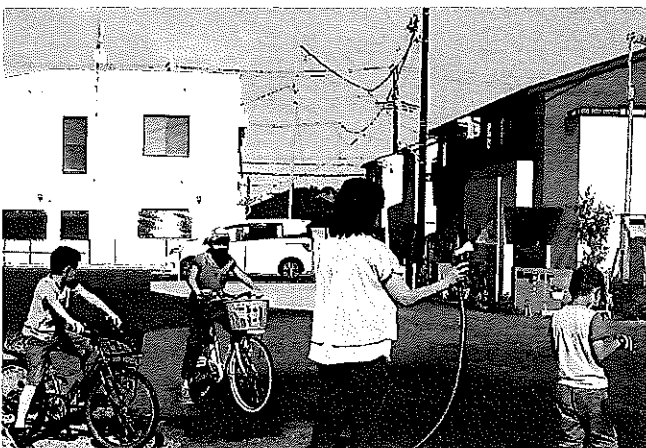
自分の価値を信じて、今日を懸命に生き、自分の力で人生を切り開いていく。そうするのは、子ども達自身なのであるから。

春になって百花が咲き乱れるように、ホザナ園の子ども達が生き生きと育つていくことを祈る。

そして、山形の家遊びにでも来てくれたらうれしい。

どうぞ、ホザナ園の子ども達のことを覚えてくださいますようお願いいたします。

(日本キリスト改革派新座志木教会客員)



夏、放水シャワーで戯れる子どもたち

## 辞任にあたりご挨拶

前ホザナ園後援会会長

大迫 裕男

旧約聖書・創世記の第1章には天地の創造と題して次の事柄が記されています。

神は、天と地を創造された後、光、空、地、海、食用青草、木、鳥、海の生き物、地の生き物を造られ、さらに、神はご自分にかたどって、人を創造され、創造されたすべてを御覧になり、「それは極めて良かった」とあります。

しかし、人間は、自分たちが「良くなるう」として、神様の創造された「自然の恵み」の破壊が進み、「人と人、国と国との争い」が絶えない世界となっています。

新約聖書・ローマの信徒への手紙、8章22節では、「被造物がすべて今日まで、共にうめき、共に産みの苦しみを味わっていることを、わたしたちは知っています。」とあり、更に、神の子となり、体の贖われることを、心の中でうめきながら待ち望んでいると宣言しています。それは、私たちが主・イエス・キリストの愛の十字架の死と復活の命に「預かる」、必要があり、「あなた方は神様の愛の実践者たれ！」という励ましという言葉ではないかと思えます。

ホザナ園の子ども達は、それぞれの家から離れて生活するという環境のなかで、コロナ禍という大変な状況下ではありました。現在はやっと少しづつではありますが収束が見られていくなかで、皆さん、元氣であると、聞いております。卒園された皆さん、アルバイトの経験、修学旅行に行けなく、残念でしたが、新しい環境の中にあつても、ホザナ園での沢山の経験が十分生かされますように、心から願っております。神様の愛、人々の愛が、皆さんの新生活のなかであふれますように、お祈りいたします。

また日頃から後援会の皆さまがたには、ホザナ園のために、熱いお祈りの支え、愛に溢れる尊いお支えを頂き一同励まされており、感謝致しております。

「愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。愛は失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。愛は決して滅びない。予言は廃れ、異言はやみ、知識は廃れよう。それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大いなるものは、愛である。」

コリントの信徒への手紙I

13章4-8、13節

## 新後援会会長ご挨拶

新ホザナ園後援会会長

川田 愉

後援会の皆様には、常日頃から、物心両面でご支援いただき、ありがとうございます。具体的にご奉仕やら、ご寄贈品などは「ホザナ園だより」にて、逐次ご報告いたしますが、本当にありがとうございました。皆様方に「わたしはあなたたちのために、天の窓を開き、祝福を限りなく注ぐであろう。」(マラキ書3章10節)の御言葉がなりますようにと祈り願っています。

この度、後援会の幹事会で大迫会長の後任に選ばれましたが、奇しくも同じ時期にホザナ園本体の理事長職も引き受けることになりました。これは一体どういうことかと、祈り求め、思いを巡らしていますが、きっと、何か主が求めておられることが有るのではないかと信じています。これまでの後援会の果たしてきた役割や、ホザナ園を後援してくださった皆様への尊いご支援をもって、何を行うべしと主がお示しされておられるのか、祈り求めて参りたいと思います。ホザナ園の活動自体を後援していくのは先ず大事なことです。児童養護事業の現場でどんな問題が起こっているのか、自分たちから出来る解決策は、有るとすれば、何があるのかを祈り求めていければと思います。皆様の思いやご意見などが有りましたら、どうぞ、お寄せください。

## 四季折々

夏 秋



施設長 内田 伴之

九月末で、全国の緊急事態宣言も解かれ、「ウィズコロナ」という言葉のもとに、少しずつ生活が平常に戻りつつあります。もちろんコロナウイルスはなくならないと思われれますが、今後も感染予防に気を付けて生活していきたいと思えます。

今年の夏も行事が中止になったりコロナウイルスの影響を受けてしまい、大切な思い出も作れませんでした。それでも元気に夏休みを過ごせたのは幸いです。

☆埼玉大学ボランティアサークル(BBS会)の方々による学習ボランティアが、一時中断を経て再開いたしました。本当に感謝です。ありがとうございます。

(七月三日、七月二四日他)

☆中学三年生が修学旅行に行きました。行先は、京都・奈良です。感染予防に気を付けながら出かけ、楽しめたようです。

(七月七日、八日)

☆(株)銀座さんによる、散髪のご奉仕です。コロナ禍のため不定期ですが、ご奉仕くださって大変感謝です。ありがとうございます。

(七月二〇日、九月二十二日)

# 作文



## 夏行事縁日

小五 U・H(男子) 高A・O 1.0 S.O 3.0

縁日をしました。縁日では、ヨーヨーや輪投げをやりました。いっぱいできて楽しかったです。ヨーヨーが取れました。折り紙を作りました。食べ物はフランクフルトやおにぎり、きゅうりや唐揚げを食べました。ほかに、花火もやって楽しかったです。またやりたいです。

## 楽しみ

小六 R・H(女子)

約二週間後に、なんとP・P・なんと一修学旅行があるんです！友達と行くのが楽しみです！早く早く行きたい！！と思っています。その前に、運動会があります。表現やダンス、徒競走、精一杯全力で頑張りたいです。徒競走では一位になれるように頑張りたいです。まだまだ書きたいことはいっぱい、いっぱいあるけどまた次の機会にとっておきますね。

## 頑張ります

小六 K・K(女子)

もう10月になり今年に残り3カ月になりました。今、私が頑張りたいことは「勉強」もそうだけど最近「時間を守る」を意識しています。一人でお出かけができるように頑張っています。

ています。たまにやぶってしまうこともあれば、しっかりできることもあります。例えば「お風呂」や「寝る時間」などです。そういう基本的な生活態度でも乱れてしまうので、そこを頑張りたいと思います。日々の生活でも、良い事悪い事でも生活態度が乱れてしまうので、そこを積極的に頑張っていきたいです。

中学生になったらみんなに勉強が追いつけるように頑張ります。一番頑張りたいのは算数です。面積などを早く覚えて、他の教科でもみんなに追いつけるよう頑張ります。でも焦れば焦るほど高校でも赤点を取ってしまうこともあるのでゆっくりやっていこうと思います。将来は自由な職業に行けるように自分を責めずに頑張ります。もちろん、くじけたりなどもしません。

## 縁日

高三 S・O(男子)

今年がコロナでどこも行けなかった為、南棟だけでちよつとした縁日っぽいことを開くことになりました。僕の担当はヨーヨー釣り、ふくらませるのが大変でした。

## バレーボール部

高一 I・T(男子)

夏休みが終わって二学期が始まりました。私の学校ではGoogle meetを使ったオンライン授業が9月迄ありました。10月に入ってから、全体の授業に変わり、授業

に活気が戻ってきたような気がしますが、部活では9月末にあったはずの1年生大会がなくなってしまうました。その代わり10月の中間位に「選手権大会」というのがあって、この大会が終わると3年生が引退してしまいます。なので3年生と少しでも長くできるように上手になつていきたいです。

## 将来の夢

高三 A・Y(女子)

私は動物看護師になりたいです。私は昔からとても動物が好きで、将来動物に関われる仕事に就きたいと思志望しました。動物看護師は国家資格なのですが、その国家資格を取得するためには4年制の大学へ行き動物看護師になる為の知識を十分身に付け夢を実現させたいです。

## 最後の高校生活

高三 M・S(女子)

9月は対面授業とオンライン授業が交互にあつて大変でした。オンラインだと、学校に行かなくて少し楽でした。けれど、分散登校の為、会えない友人が多く、寂しかったです。学校に行く楽しさを思い出しました。

コロナウイルスのワクチンを接種しました。数時間後には腕が上がりなくなつて痛かったです。2回目の接種もあります。その1か月後にはインフルエンザの予防接種があります。

☆北棟檜の木ホームで夏行事の代替イベントが行われました。宅配のピザなどを食べ、デザートでアイスも食べました。その後花火を行いました。楽しいひと時でした。(八月二〇日)

☆南棟で夏行事の代替行事として、「縁日」イベントを行いました。スイカ割りや、ヨーヨー釣り、輪投げなどを楽しんだのち、焼きそばなどを食べ、その後花火をしました。景品もあり、楽しいひと時を過ごせました。(九月二九日)

☆北棟楠の木ホームの夏行事代替イベントはBBQを行いました。食欲旺盛でたくさん食べていました。そのあと花火も行いました。楽しいひと時でした。(九月二三日)

☆小学校運動会。コロナ禍であるため、入場が制限され、一学年ずつの開催となり、観戦も保護者は生徒一人につき一人のみとされました。子どもたちは競技や演技を精一杯行いました。(十月二日)

☆中学校の体育祭が行われました。一度延期になっており、平日での開催となりました。クラス総合で二位になった子もいました。それぞれ力を発揮して頑張りました。(十月五日)

☆幼稚園の運動会が午前・午後で別れて行われました。体操をしたり、ダンスを踊ったり楽しくできました。(十月十日)

私は注射がとても苦手なのですが、自分のため、周りの人のためにも頑張ります。

大学受験まで、残り1ヵ月半になりました。指定校推薦で、試験内容は集団面接と口頭試問のみだけ、とてもドキドキします。不安な気持ちも大きいけれど、大学に入学してからの生活が楽しみな気持ちもあります。大学生になったら、たくさん勉強して、たくさん楽しい事をしてみたいです。



高 I M・Y

◎後援会費並びに寄付金納入者御芳名  
2021年7月～10月(順不同・敬称略)

金額 一、六二八、九五〇円

会員・一般

青木加寿子、青木なおみ、朝熊純一、浅田陽子、安西愈、磯見久代、伊藤誠志、伊藤継俊、入江靖子、岩崎和子、大金久典、大屋稔、小国睦子、梶井義郎、加納貞彦、神谷尚孝、河邊雅夫、儀福範雄、金慧潤、栗原正、小坂まさ、佐々木孝宣、佐々木正、椎名富夫、島隆三、白沢郁子、新谷聡一郎、菅原進、砂子幸弘、園部利昭・幹子、竹井由恵、田中菊恵、鶴巢香穂利、中田知子、萩原明、長谷川文彦、坂東弘理、深谷春男・美歌子、フクオカコウヘイ、福岡麻衣子、福本和子、古田嘉彦、本重光孝、牧甫、増島タイ子、増山律子、松井

千夏、永嶋良一、本橋睦夫、森内みほ、山田充広・称子、山本則子、吉沢昌竜、吉田はるみ、吉田久夫、ロジエプロヴェンシエ、若井晋、金田佐久子、青木早苗、浦部千恵子、大川進、小口高・千明、柏田実、川田倫、川田順子、佐々木健至・ふじ子、白水三千代、皆川時男、依田英雄、横山義孝、横山静子、柳川義也、杉山誠、岸亮夫、原嶋和夫、佐藤千恵、伊藤基子、篠原照美、澤田石秀晴、西海満希子、青木脩・和子、井戸上彰・絵里、上原りえ子、金井俊子、栗原初音、篠崎紀代子、嶋崎健太郎・早苗、鈴木二郎・嗣子、高橋憲一・友子、萩原澄子、濱田京子、春名道子、吉原將文、匿名二名、山本純子

法人・教会・団体・他

(株)星野住設、(株)ルートウェイ、ジェイブル、NPO法人さいたまユネスコ協会、小松川教会、志木教会教会学校、カトリック清瀬教会、練馬栄光キリスト教会、天門教会、聖泉キリスト教会、高松修道院、

保育園・幼稚園・学校

学校法人母の会、関東学院小学校、ひかり幼稚園舎父母の会、広島女学院ゲインズ幼稚園

◎多機能型センター献金者(芳名)

2021年7月～10月(順不同・敬称略)

金額 五五、〇〇〇円

浅田陽子、吉田久夫

◎育英基金献金者御芳名

2021年7月～10月(順不同・敬称略)

金額 四三九、二〇〇円

シオンキリスト教会、志木教会教会学校、加茂福音キリスト教会、S・K・U・R・O・K・A・W・A、相川俊明、青木なおみ、朝熊純一、浅田陽子、河邊雅夫、佐々木孝宣、佐々木正、白沢郁子、鈴木桂子、園部利昭・幹子、高橋廣見、田中徹、鶴巢香穂利、中田知子、西山勇水江、野島博まどか、坂東弘理、福岡麻衣子、藤田純子、増山律子、松井千夏、皆川時男、宮崎元徳、山岸未知子、吉田久夫、山本純子

◎ボランティア来訪者(芳名)

2021年7月～10月(順不同・敬称略)

(株)銀座(散髪)、宗像麻友、森崎もえ(学習ボランティア)、織田千恵(ハーブ植え)

◎物品寄贈・ご招待・等

2021年7月～10月(順不同・敬称略)

(株)ザシテイ(お菓子)、ドリームランド(お菓子)、(株)フレールベル館メディア事業部CSチーム(絵本)、(株)ファーストリテイリングサステナビリティー部(レディース衣類)、(株)宝城(ペットボトル水3ケース)、暁星小学校チャリティー会(ポディソープ・歯磨き粉)、関東学院小学校(花の日のカード)、ウエンディ(タオル)、Y.E. Workshop(塗り絵)、産経東日本企画(図書カード)、(株)オノダ(お菓子)、(株)チュウナンナ1%クラブ(靴下)、(学)西堀ひかわ幼稚園(カ

ルール・フルイチエ)、長尾淑子(毎月米50kg)、篠村康夫(タオル・野菜・米他)、中村和子(梨)、櫻井弘子(ミシン・テニス・バドミントンラケット他)、安住成正(リカちゃんセット・ベッドと机のセット他)、清水史子(鉛筆・ベルト)、早川侑哉(ぬいぐるみ)、川村煌星(文具・マスク)、長谷川文彦(野菜・スイカ)、寺尾公宏(カールピス)、一和久子(ストラップ各種)、米山敏枝(おままごとセット)、永井重穂(おもちゃ・知育パズル等)、原豊文(学習アキスト)、佐藤五郎(文具・タオル)、新妻耕太(絵本)、織田千恵(バジルの葉のお茶・望遠鏡)、末次ミヤ子(女兒向けデイズニークッズ・キッズチェア)、王義正(流しそうめん器)

編集後記

2003年7月「ホザナ園だより107号」から後援会会長として、又、その数年前からホザナ園の理事として、長年ご尽力頂きました大迫裕男会長が辞任することになりました。後援会のほかに、外国人119ネットワークの活動、さいたま市国際NGOネットワーク、さいたまYMCA等々に関わり、たくさんのご労力をされて来られました。優しいお人柄を通して、後援会をここまで温かく見守り導いて下さったことを心より感謝申し上げます。

日頃、尊いお支えを頂いております。後援会の皆さまがたの健康が、更に強められ、平穏な日々でありますようお願い申し上げます。山本純子